



今年の冬は暖冬のように、まだ雪が降りません。「雪やこんこん」と歌っても、何かしら盛り上がりません。どうして雪が降らないのかな？と子どもたちに聞くと「暖冬だから？」「春夏秋冬がなくなってきているから？」と地球温暖化という問題を感じている答えが返ってきました。

保育園の玄関ホールの掲示板に時事の新聞記事を貼り出しています。年齢によって理解や受け止め方は違いますが、社会の様々な出来事に子どもたちの目線に関心を持ったことについて、「なぜ？」「どうなるの？」「自分たちで出来ることはないのかな？」等とみんなで考えています。

保育園から周りの社会へと目を向け、広げ、自分なりに考えることのできる子どもに成長して行って欲しいと願っています。

2020年、令和ももう2年目となり、年月の速さを感じます。子どもたちの成長を支えながら一日一日を大切にしていきたいと思えます。

行事予定

- 3日(月) 豆まき
- 12・13日(水・木) 身体測定
- 13日(木) 避難訓練
- 14日(金) 保育参観
- 17日(月) リトミック
- 19日(水) つどいの会
- 27日(木) 修了写真撮影

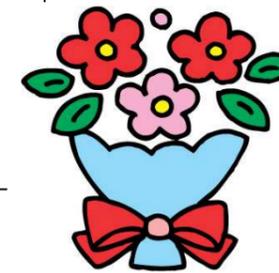


※保育参観については後日案内のお手紙を出します。



おたんじょうびおめでとう

5日	F・K	さん(5歳)
8日	T・M	くん(6歳)
11日	F・K	くん(5歳)
17日	U・K	さん(3歳)



どんどやき

1月15日(火)にご家庭や地域の方々にとってきていただいた正月飾りを燃やしてどんどやきをしました。全園児が飾りを一つひとつ火の中に投げ入れ煙を浴びて「今年1年、健康で過ごせますように」とみんなで無病息災を祈りました。



もちつき

1月24日(金)にもちつきをしました。ふたば保育園の餅つきは毎年1月の大安にしています。つきたてのお餅を食べ心身共に元気に冬を乗り越えますようにと願っています。5歳児が前日にもち米を手分けして研ぎました。当日、5歳児は3人組になって、杵でもちつきを経験しました。せいろで蒸したお米が、杵でつくると粒がなくなりお餅に変化する様子を見て喜んでいました。もちつきの様子を見ていた3,4歳児も、つく順番を間違えないように「1、2、3」と大きな声で掛け声をかけ応援していました。みんなでお餅を小さく丸め、つきたてのお餅を砂糖と醤油で美味しく頂きました。



豆まき

豆まきは日本の伝統行事のひとつです。子どもたちは鬼役や春の役などになって豆まきを楽しみながら、季節が移り変わる節目を感じます。「鬼って何？」と考えて自分の心の中を覗いたりします。風邪やインフルエンザの鬼も追い出したいですね。